

- ファミリーハウス
- 健康相談会 巡回診療
- こども救急箱
- ふれあいコンサート
- その他



すべてのこどもに適切な小児医療と  
快適な闘病生活を

Save the Children  
私達は離島・へき地の  
難病児を支援します



既に終了した相談会  
平成22年1月30日(土)・・・与論島  
平成22年2月28日(日)・・・沖永良部  
その他の相談会につきましては、  
日程を調整中です。

平成22年8月下旬(予定)・・・  
ふれあいコンサート  
2月のコンサートは新型インフルエンザの影響も考えられ、中止となりました。

本誌掲載のファミリアハウス「声」は、ホームページに掲載されています。

利用した方は、次の人が気持ちよく使えるよう、部屋の掃除も心がけてほしいと思います。

布団のシートが私達で終わりました。もし宜しければ、風呂のマットがもう一枚あれば洗濯したいなーと思います。

1泊2日の利用でした。息子もだいぶ大きくなり、満足感でいっぱいになりました。ファミリアハウスに帰ってくる事でした。息子に安心して会えるのも、このファミリアハウスがあるお陰だと思っています。

今回ファミリアハウスにお世話になりました。有り難うございました。NICUに入院している息子が、まん丸大きくなっており、嬉しく思いました！ここに宿泊される方々は、それぞれ事情あつての事だと思えますが、ホント、ファミリアハウスがあるからこそ、安心して見舞いに行けるんだと思います。普通にホテルに泊まったりすると、やっぱり金銭的にも負担がかかってしまい、特に離島や県外から来られる方は大変です。

ファミリアハウス「声」  
(ハウス常設の寄せ書きノートから)紹介します)

ファミリアハウスもオープンから二年半を経過し、利用なさる皆様もファミリアハウスを「皆の我が家」として大切に利用していただいている様子が伺えます。



本日にこのファミリアハウスには感謝しています。中間さんをはじめ、ボランティアの皆様、有り難うございました。

今回もファミリアハウスにお世話になりました。有り難うございました。NICUに入院している息子が、まん丸大きくなっており、嬉しく思いました！ここに宿泊される方々は、それぞれ事情あつての事だと思えますが、ホント、ファミリアハウスがあるからこそ、安心して見舞いに行けるんだと思います。普通にホテルに泊まったりすると、やっぱり金銭的にも負担がかかってしまい、特に離島や県外から来られる方は大変です。

午前11時から、鹿児島大学桜ヶ丘キャンパス 共通教育棟301号室にてこども医療ネットワークの第五回定時総会が開催されました。当日の出席者は十二名、委任状提出により、総会は適法に成立致しました。

議事は平成21年度の事業報告および22年度の事業計画その他が発表され、審議事項はすべて可決承認されました。

平成22年2月28日(日)午前11時から、鹿児島大学桜ヶ丘キャンパス 共通教育棟301号室にてこども医療ネットワークの第五回定時総会が開催されました。当日の出席者は十二名、委任状提出により、総会は適法に成立致しました。

南日本文化賞

「受賞」報告  
平成20年11月、南日本文化賞(NPO法人こども医療ネットワークの活動に対し)の活動に對し、毎月隔週で南日本新聞に掲載されている「あんしん救急箱」50回を記念して冊子を作成しました。平成21年10月、自費出版南日本企画賞を受賞致しました。



冊子ご希望の方に実費をお振り込み頂き、おわけしておりますので、詳しくは、ホームページをご覧下さい。今年十月には百回目を予定しています。

自費出版南日本企画賞

「こども健康相談会」  
にかける先生の思い&昨年ご報告

健康相談会は新型インフルエンザの影響を受け、予定した相談会も現地の集會中止という特殊な事情でキャンセルせざるを得ない状況となりました。その為、昨年一年で実施できた相談会は一回となりまして、今後離島支援の充実化をはかりたいと考えております。

平成22年2月28日(日)午前11時から、鹿児島大学桜ヶ丘キャンパス 共通教育棟301号室にてこども医療ネットワークの第五回定時総会が開催されました。当日の出席者は十二名、委任状提出により、総会は適法に成立致しました。

こども医療ネットワーク  
「第五回定時総会」開催  
平成22年2月28日(日)鹿児島市



今回は毎年寄付を頂戴している(有)山口自動車部品商會代表取締役の山口耕作氏を総会にご招待させて頂きました。

「こねっと通信」は、会員の方々と本部・事務局を結ぶコーナーです。ご意見・ご要望などドンドンお寄せ下さい。ホームページ・「こねっと通信」に掲載可能なお子様のお写真がございましたら是非、ご提供いただきますよう、お願い致します。《宛先》 〒890-8520鹿児島市桜ヶ丘8-35-1 鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 小児診療センター小児科内 「こねっと通信」係 E-mail info@kodomo-iryu.org (事務局)

こども救急箱

《 反抗期 》

NPO法人こども医療ネットワーク会員  
楠生亮  
(鹿児島市立病院小児科)

2009年8月17日南日本新聞掲載

おしゃべりを始める1歳半くらいの子どもに「好き?」と聞くと好きと言いき、直後に「嫌?」と聞くと嫌と言います。もつと「おしゃべりが上手になる2、3歳くらいになると「好き?」というのと、「こいこい」というのが好きじゃないと言ったりします。「え、好きじゃないの?」と聞くと面白がつて好きじゃないと繰り返します。

これは自我が目覚め、自分以外の人に興味をもつようになり、言葉遊びをしながらかやとりを経験しているのです。この時期は要求を通そうとして泣き、目的を達するまで決して泣きやみません。「もういい加減にしなさい」とつい言うてしまいがちですが、これも自分を認めてほしいという自我の目覚めからくるものではないでしょうか。



南日本文化賞受賞式写真  
平成20年11月1日

反抗の程度には個人差があります。何度か言い聞かせれば分かってくれる子どももいれば、頑として受け入れられない子どももいます。いずれにしても、反抗期は子どもにとつて大切な成長過程です。また、大人からみれば単なるわがままにしかみえませんが、自主性の現れでもあります。一概に「反抗」悪いこと」と決めつけず、時間に余裕があるときは待つ姿勢も必要です。最近、新聞などで2、3歳児の子どもの虐待の報道をよく目にします。虐待に至るにはさまざまな理由があつて他人には評価しにくいのですが、親が精神的にゆとりをもつて子どもに接することが基本です。そのためにも祖父母をはじめ、周囲の支援が欠かせません。子どもを見かける反抗期の子どもの社会的財産と認めてほしいと社会であつてほしいと思えます。

## ご寄付のお願い

2009年7月1日から12月31日までに、ご寄付頂いた皆様方のお名前です。ありがとうございました。

- 久留須浩一様
- 谷口敏弘様
- イオン鹿児島ショッピングセンター様
- 杉浦朱実様
- 谷口美枝様
- イオン鹿児島ショッピングズンダレ5 オリジナルチャリティー様
- 杉浦二郎様
- 斉之平千奈津様
- 興南工業株式会社様(募金箱)
- 細山由美様
- 田中勝子様
- 宝納酒店様(募金箱)
- 二宮和美様
- 大迫輝子様
- 鹿児島ロータリークラブ様
- 三宅淳達様
- 井上みゆき様
- きりしま会様
- 三宅弘子様
- 尾堂伸子様
- いぢちこどもクリニック様
- 福原正弘様
- 安村純子様
- 石庵様(募金箱)
- 武山貴子様
- 鎌田直美様
- 石庵様(募金箱)
- 福川勉功様
- 荒田道子様
- 南天会様(募金箱)
- 福川みずほ様
- 井之上寿美様
- 福元大策様
- 上園ムツ子様
- 柳元孝介様
- 福原千尋様
- 上園茂久様
- 森岡洋史様
- 蘭牟田直子様
- 上園みち子様
- 大福良子様
- 榮村まみ様
- 上園茂三郎様
- 石川直浩様

- 下原怜子様
- 小田真由美様



**■ 一般寄付** 本法人の活動意義をご理解頂き、ご寄付を賜りますようお願い致します。現金收受の方法は、事務局へお問い合わせ下さい。

**■ 個人賛助会員 年会費** …… 12,000円

**■ 法人賛助会員 年会費** …… 120,000円

**■ 募金箱** 募金箱をお置きいただける店舗 企業 他を募集しております。

ご賛同いただける方は、事務局までご連絡下さい。

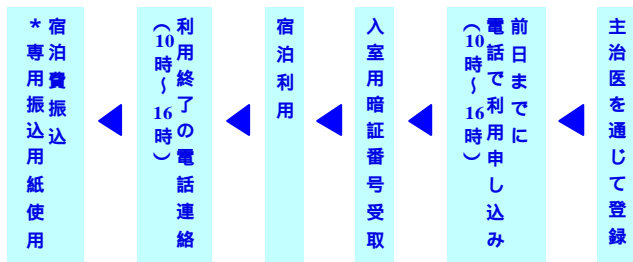
本法人の活動意義をご理解頂き、活動を支援いただける個人又は企業の入会をお願いしております。

入会申込書を事務局へお送り下さい。

### 鹿児島ファミリーハウス<sup>®</sup>のご利用方法

- 鹿児島市内の病院に通院、入院する患児とご家族のための宿泊施設です。
- 基本的な電化製品・台所用品・寝具 他のご用意があります。
- 1,000円 / 1泊 (宿泊人数は何人でもOK)でご利用できます。
- セルフサービスが基本(清掃、ゴミの始末、その他)です。
- ボランティアの人達によって維持管理して頂いております。ご協力を。

### ご利用の流れ



\* (注)要 / 事前登録 / ご希望の方は主治医にご相談下さい。

篤志家のご協力の下に鹿児島市鴨池 2丁目 (鴨池電停から徒歩 1分) と 荒田 2丁目 (荒田八幡電停から徒歩 5分) にあるビルの部屋(1K、1DK)をご提供頂き、平成 19 年 7 月から NPO 法人 とも医療ネットワーク運営の鹿児島ファミリーハウスが誕生しました。

お問い合わせ / とも医療ネットワーク事務局 TEL 099-275-5354

### お問い合わせ先

#### 特定非営利活動法人 とも医療ネットワーク本部

〒890-8520 鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 小児診療センター小児科内

電話：099-275-5354

#### 特定非営利活動法人 とも医療ネットワーク事務局

電話：099-275-5354 / FAX: 099-265-7196

### 活動について・お約束

**活動** 離島やへき地など、小児医療の専門医が少ない地域に住んでいる子どもさんが、長期間の入院が必要な病気にかかった時に、ご家族を含めて安心して闘病できるように支援する事を目的に設立されました。病気に対する不安や疑問を軽減し、外泊があるいは通院にかかる負担を軽減する為の事業を行います。すべてが皆様の共感とご協力のもとに運営されています。

**お約束** 皆様からお預かりした個人情報  
 ・会員のご案内の発送以外の目的で使用する事はありません。  
 ・ご本人の同意なく第三者に開示・提供する事はありません。

ホームページは随時更新中です

<http://www.kodomo-iryu.org/>